

「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けた取組について

令和8年3月23日

福祉子どもみらい局 共生推進本部室

ともに生きる 

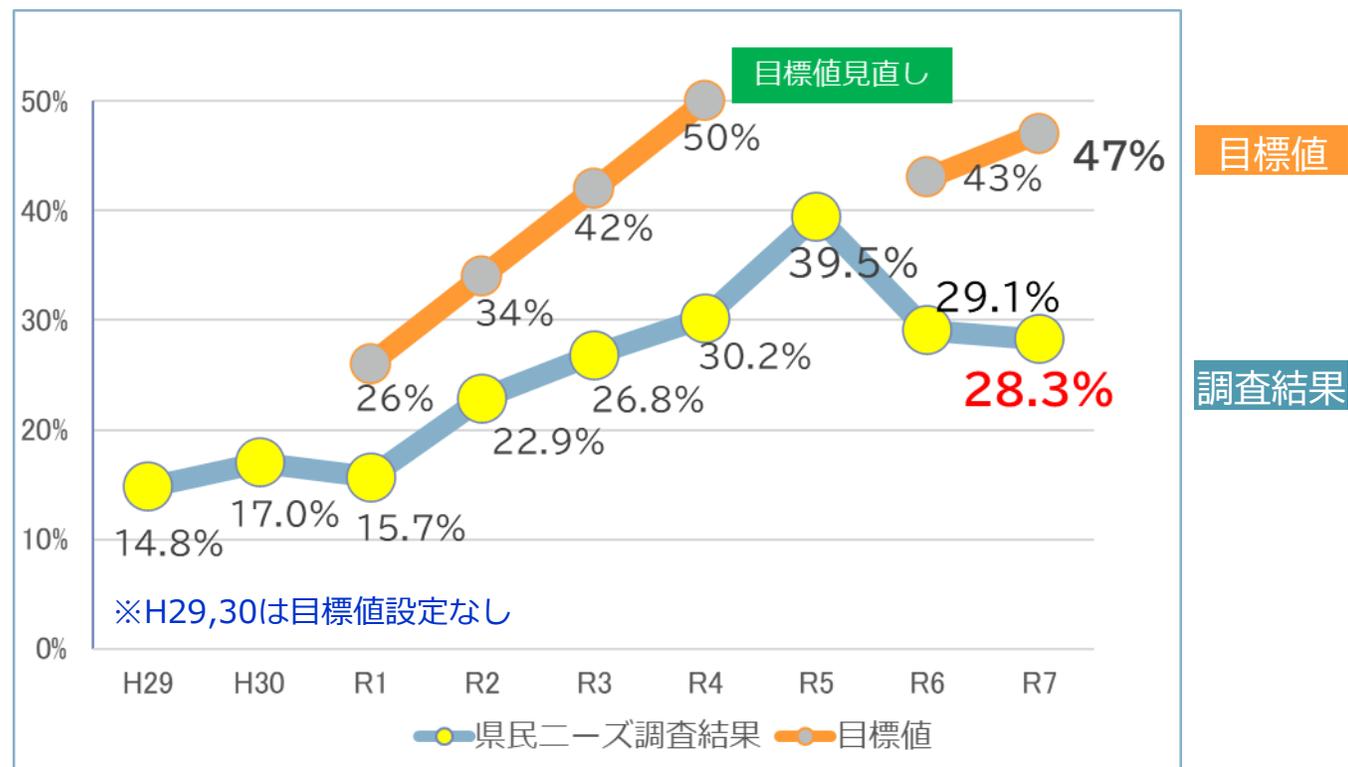
1 令和7年度 県民ニーズ調査結果

令和7年度の憲章認知度

28.3%

※ 前年度 (29.1%) から 0.8P減 😞

これまでの憲章認知度の推移



2 令和7年度の主な取組み

(1) 憲章の広報

- ・ **新** ともいきマイスター
- ・ ともいきリーフレット
- ・ 憲章Tシャツ
- ・ 憲章ポスター(学校)
- ・ 憲章記事・広告(県のたより、新聞広告、情報誌掲載、デジタルサイネージなど)
- ・ ワタシのともいき(民間企業などの主体的な憲章発信)

(2) 「ともいき」を理解・体感する取組

- ・ **新** とともに生きるってなんだったっけワークショップ
- ・ **新** 絵本風「ともいきコンセプトブック」
- ・ 第2回かながわともいきアート展
- ・ ともいきゆうえんち
- ・ 就農体験会(お試しノウフク)、ユニバーサル農園
- ・ インクルーシブビーチクリーン with 鎌倉海藻パーク
- ・ ともいきメタバース

(1) 憲章の広報

新 ともいきマスターの設置

県のため
7月号 No.844

ともに生きやすい社会へ

「ともいきマスター」として式町水晶さんを任命しました。

「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念等を広報・宣伝する方々を任命する、新たな制度「ともいきマスター」を開始しました。

「脳性まひ」と闘うプロヴァイオリニスト。東京2020パラリンピック閉会式や毎りんピックかながわ2022総合開会式等に出演。

伝えたい、熱い想い!

式町水晶さん(はなまる)からのコメント

式町水晶さん

脳性まひと闘うプロヴァイオリニスト。
2018年にメジャーデビュー
2021年には東京パラリンピック閉会式で演奏を経験。2023年には京都・清水寺で世界平和奉納演奏を行いました。



かながわともいきアート展での特別ライブ
(社福)アール・ド・ヴィーヴル奥津大希さんと共演

ともいきリーフレット

「ともいき寄附」はじめませんか？
 皆様は、「ともに生きる社会かながわ」の発展に向けて、今年度公益財団法人かながわ福祉会から職員を支援するための後援金の交付を開始いたしました。
 皆さまの協力が期待しております。

寄附の名前は「ともいき」

「インクルーシブ社会」でみんな一緒に暮らしたい

「ともに生きる社会かながわ憲章」

私たちは、あなたかいいをもつて、すべての人のいのちを大切にします

私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を築きます

私たちは、障がい者の社会への参加を助げるあらゆる望、いかなる障がいや差別も排除します

私たちは、この憲章の実現に向けて、情熱をこめて取り組めます

平成28年10月14日 神奈川県

「ともに生きる」

「ともに生きる社会」(公益財団法人かながわ福祉会)の理念を掲げてきたが、ようやくこのリーフレットを作成しました！皆様のご理解とご協力をお願いします！

神奈川県 福祉子どもみらい局 共生推進課 寄附

電話 045-210-4961
お問合せフォームはこちら

「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念を知っていただけるよう、リーフレットを作成し、障害福祉サービス事業所の協力のもと、県内で広くポスティング(各戸配布)を行いました。

- ・ 配布枚数：100,000枚
- ・ 配布方法：神奈川県

障害者共同受注窓口を
経由して、複数の県内
障害福祉サービス事業
所が配布
(工賃：1枚7円)

「ともに生きる」って何ですか？

ともいきマスター 第1号の式町水晶です

私は3歳の時に脳性まひがあると診断されました

4歳の頃からヴァイオリンを始め左手は弦を押さえることはできなかったけどとてもきれいな音が出て

プロになるぞ！

この子はヴァイオリニストになる！

5歳の私

15歳で難しい生活を卒業ポクンギも始めました

でも高2の時に脳性まひの障がいで指が動かさなくなり...

津波ヴァイオリンと出会い 多くの入道の想いが私に届き 共鳴することで良い音が出ると気づきました 私はもう一度挑戦しようと思いました

人々の心に寄り添い 癒しの音楽を届け 演奏すること！それが私の使命です！

プロのヴァイオリニストとして力fulにコンサートやライブを行っています

保育園や学校で「ともに生きる」を伝える活動もしています

式町水晶さんの活動(マスター・コンサート等)詳細はこちらの公式サイト

「ともに生きる」って何ですか？

私は相手の立場や気持ちに思いを持って分かちあうとすること

それが「ともに生きる」ということだと思いますよ

辛いことや悲しいことがあるのは私もみんなも同じだよ

これからもヴァイオリンを通してみんなが楽しくリラックスできる時間を過ごしていきます

式町水晶さんの活動(マスター・コンサート等)詳細はこちらの公式サイト

この漫画は手書きの原稿を元に、生活様式を使用して作成しました。

(1) 憲章の広報

県のたより（企画紙面11月+「ともいきバトン」）
発行部数：約260万部

創造は無限 ともいきアートの世界へようこそ

県は、共生社会の実現に向けて、個性あふれる「ともいきアート」の魅力を多くの皆さんに感じてもらうために、広げていきたいと考えています。「ともいきアート展」を昨年同様開催いたします。ここでは、第1回展示作品の一部を紹介いたします。今年も「ともいきアート展」を11月に開催しますので、ぜひアートの持つ力を感じてみてください。※2回開催後の展示はありません。

大賞「不滅の国」 大賞 藤本さくら

「ともいきアート」は、個性あふれる作品を多くの人に感じてもらうために、広げていきたいと考えています。今年も「ともいきアート展」を11月に開催しますので、ぜひアートの持つ力を感じてみてください。※2回開催後の展示はありません。

第2回 かながわともいきアート展
— まさきこと、表現すること —
11.1(土)・9(日) 10時30分～20時 入場無料！ (アクト2) 県民ホール

開催概要：約200名の作家、100点以上の作品が展示され、作品の制作や命題を語る機会もあがり、アートも自由に鑑賞することができます。「ともいきアート」の魅力を伝えるさまざまなイベントが行われますので、ぜひお越しください。

ワークショップ開催
11月9日(日) 全2回
会場：県民ホール
11月9日(土) 全2回
会場：県民ホール

知事メッセージ
県は、様々なアート(ともいきアート)としての魅力の発見に取り組みしています。お喜びを伝える私共の発信窓口として「ともいきアート」が活躍しています。11月に開催する「ともいきアート展」は、県民の交流を促し、アートを通じた共生社会の実現を目指します。また、今年も「ともいきアート展」を開催し、アートを通じて、県民の交流を促し、共生社会の実現を目指します。

知事 村井 良三

憲章ポスター（学校）

ともに生きる社会かながわ憲章

一 私たちは、あなたがいちばん大切にして、すべての人のいのちを大切にします

一 私たちは、誰もがその人らしく暮らし、暮らすことができます

一 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します

一 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県

ともに生きる:

憲章Tシャツ

一般販売
枚数485枚
販売価格
2,300円/枚
青・紺

県内国公立中学校
(410校)へ配布
※昨年度は県立高校
(136校)へ配布

デジタルサイネージなど

ともに生きる社会かながわ推進週間（令和7年7月21日～27日）の集中広報

新聞広告（読売新聞 神奈川県版）
発行部数：約77万部

神奈川県からのお知らせ

7月21日～7月27日は
ともに生きる社会かながわ推進週間です

平成28年7月26日、独立の障害者支援施設である洋久井まきり園で、大変素晴らしい事件が発生しました。県は、このような事件が二度と繰り返されないよう、県議会と共同で「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定しました。また、事件の発生した7月26日を含む月曜日から日曜日まで1週間「ともに生きる社会かながわ推進週間」と定め、憲章の理念の普及に取り組んでいます。

お問い合わせ：県共生推進本部 ☎ 045(210)4961

神奈川県からのお知らせをお届けします！ 好配信中の「かなちゃんTV」のチャンネル登録は、県HPトップから簡単アクセス！

サンケイシティリビング
発行部数：約63万部

7/21(月・祝)～27(日)は「ともに生きる社会かながわ推進週間」
アートでつながる共生社会

県民の暮らしを豊かにするアート。アートを通して、県民の暮らしを豊かにする。アートを通して、県民の暮らしを豊かにする。アートを通して、県民の暮らしを豊かにする。

お問い合わせ：県共生推進本部 ☎ 045(210)4961



古淵駅前（横5m×高さ3m）
※令和7年7月14日～27日



シアル横浜



JICA横浜

(1) 憲章の広報

「ワタシのともいき」（民間企業などの主体的な憲章発信協力企業数：31社（昨年度17社））



ともいきアート
Tシャツ販売と
売り上げの寄附

ウエイズインポートカーズ株式会社



ともいきアート
展協賛と、アイ
ネット賞受賞作
品の社内展示

株式会社アイネット



【野球】神奈川フューチャードリームス



7月のともいき
推進週間中、憲
章Tシャツ着用
による来店客の
憲章チラシ配布

そごう横浜店



7月のともいき
推進週間中、憲
章Tシャツ着用
による来店客の
出迎え

横浜高島屋

ホームゲームで
の憲章のぼり旗
掲揚と7月の試
合での憲章紹介

(2) 「ともいき」を理解・体感する取組

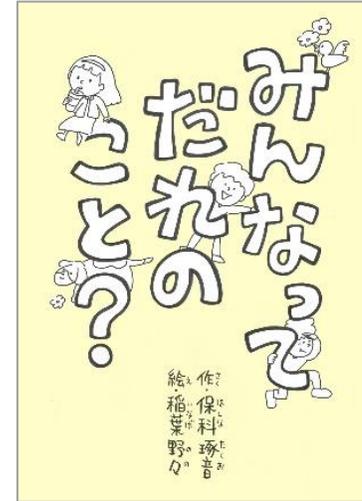
新 ともに生きるってなんだっつけワークショップ



人や生物、植物などの気持ちになって、
みんなが過ごしやすい公園を考える
ワークショップ

日時：令和7年12月21日（日）
10：30～15：30（2部制）
会場：県庁本庁舎大会議室
参加人数：40人

新 絵本風「ともいきコンセプトブック」



フルインクルーシブ教育を推進している海老名市教育委員会や県民約250名に行ったアンケートをもとに、「ともに生きる」をテーマとしたコンセプトブックを作成中。

約15,000部程度作成し、県内小学校に送付するほか、電子版も配布する(いのちの授業等での活用も検討)。2026年3月末完成予定。

※「ともいき寄附」を活用



小島よしお氏を招いた講演と、「ともに生きる」にちなんだ「問い(クエスチョン)」について、会場の皆さんと一緒にアイデアを考えていくプログラム

日時：令和8年2月7日（土）
10：00～13：00
会場：はまぎんホール ヴィアマーレ
参加人数：190人

(2) 「ともいき」を理解・体感する取組

令和7年度第2回かながわともいきアート展 ～生きること、表現すること～

生きること、
表現すること

第2回 かながわともいきアート展

2025.11.1(土)▶9(日)

1190
全音の白鳥さんとの
対話型鑑賞会
開催します!



横浜赤レンガ倉庫1号館 2階スペース
神奈川県横浜市中区新港1-1-1
10:30-20:00 入場無料



アート展の
詳細はこちら

神奈川県

日時：令和7年11月1日（土）～9日（日）
場所：横浜赤レンガ倉庫1号館2階スペース
来場者数：約7,000人（前年度6,000人）
応募作品：651作品（前年度485作品）



(2) 「ともいき」を理解・体感する取組

インクルーシブビーチクリーン with 鎌倉海藻パーク



(1回目) 令和7年5月29日(木) (2回目) 令和7年10月16日(木)
 場所：由比ヶ浜海岸 参加者(合計)：413人

ともいきゆうえんち



(1回目) 令和7年9月13日(土)
 茅ヶ崎市総合体育館：約1,000人
 (2回目) 令和8年3月22日(日)
 県立相模原公園ほか：約 人



ユニバーサル農園



- ・毎週火、木実施
 光友会ユニバーサル農園
 (藤沢市瀬郷)
- ・特別イベント(5回)

参加者計136人参加

就農体験会 (お試しノウフク)



平塚、伊勢原、大磯、二宮、鎌倉、藤沢、茅ヶ崎、大和、海老名、座間、綾瀬、寒川、厚木、愛川、清川の15地域で実施、

参加者計1,371人

ともいきメタバース



- ・ともいきアートワールド
 令和8年2月11日(水)~25日(水)
 視聴者数：174,239人
- ・講習会、ワークショップ(全10回)
 参加者数：98人

ともいきシネマ



令和8年2月21日(土)
 イオンシネマみなとみらい
 (横浜ワールドポーターズ)
 「ズートピア2」
 参加者：211人

3 令和8年度の取組み ～津久井やまゆり園事件から10年～

事件から10年という節目の年にあたり、「ともに生きる社会」を実現していくため、事件の風化対策と、憲章の理念の更なる普及に向けて、次の取組を新たに実施します。

(1)	参加者を増やし、みんなで考える 追悼行事（追悼式、シンポジウムなど）
(2)	事件から10年を振り返り、目指すべき「ともいき社会」を考える 映像制作（テレビ放映、SNS発信など）
(3)	ともいきをわかりやすく ともいき拠点化①（県庁） ・週10時間未満の短時間雇用と「当事者チーム」結成 ・県庁屋上を使った農福連携「ともいきFARM」
(4)	ともいきをわかりやすく ともいき拠点化②（津久井やまゆり園） ・ともいきフレンド（仮称）
(5)	インターネット上の誹謗中傷対策の強化 ともいきスマートネットプロジェクト

(1) 追悼行事（追悼式、シンポジウムなど）

	①追悼と誓いの集い	② 7月26日【追悼の日】	③デジタル献花
主催	神奈川県、相模原市、社会福祉法人かながわ共同会		神奈川県
日付	7月25日（土）	7月26日（日）	受付期間 7月20日（月）～26日（日） 【ともいき推進週間】
場所	相模原市内のホール	津久井やまゆり園	オンライン
内容	第一部 追悼式 第二部 シンポジウム 「誓いの集い」 ・基調講演 ・関連映像放映 ・パネルディスカッション など	鎮魂のモニュメントでの献花・献灯 体育館（交流の場）での展示など	津久井やまゆり園に行けない方々が、哀悼の意を表することができるようオンラインでの献花とメッセージを募る。 ※ 7月26日以降もメッセージは公開

(2) 映像制作（テレビ放映、SNS発信など）

事件から10年の間、「ともに生きる社会」を実現していくため、実施してきた様々な取組を振り返りながら、変わってきたところや課題として残っていること、また、目指すべき新たな社会の在り方などをまとめた映像を制作し、多くの方にご覧いただけるよう工夫して発信します。

内容（イメージ案）

- ・ 津久井やまゆり園事件の概要
- ・ 事件からの10年間の取組み
- ・ 県の当事者目線の取組み
- ・ これからの共生社会について

映像の種類

- ・ 本篇（30分以内）
- ・ 関連・ショート動画 数種類

活用方法

- ・ テレビ放映
- ・ 追悼行事会場での映像上映
- ・ ソーシャルメディア（県SNSやYoutubeなど）
- ・ 学校現場や各地のイベントでの上映

(3) 「ともいき」社会をわかりやすく伝える取組、誹謗中傷対策

ともいき拠点化（県庁・津久井やまゆり園）

<p>ともいき拠点化（県庁） (①当事者チームの結成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当室で、週10 時間未満の短時間雇用を開始します。 ・当事者チームを作り、当事者の目線を活かした施策を行います。
<p>(②県庁屋上ともいきFARM)</p>	<p>県庁東庁舎屋上にアクアポニックス※を活用した農福連携事業を立ち上げます。</p>
<p>ともいき拠点化（津久井やまゆり園） (ともいきフレンド（仮称）)</p>	<p>園の利用者と市民とのマッチングを行い、ともに過ごす経験を重ね、友達的な関係を築く交流事業を行います。</p>



※アクアポニックスとは、水耕栽培と魚の養殖を掛け合わせた循環型の農業方式

ともいきスマートネットプロジェクト（インターネット上の誹謗中傷対策の強化）



インターネット上の誹謗中傷に対し、DXによりモニタリングを実施するとともに、差別的な投稿がしづらい環境作りのための広報を行います。また、削除要請や開示請求に関する弁護士相談支援を行います。

4 令和8年度 ともに生きる社会かながわの実現に向けた取組 スケジュール（予定）

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
憲章の普及	5月～7月 憲章Tシャツ 一般販売	7月20日～26日 ともに生きる社会 かながわ推進週間	追悼関連行事 ①追悼と誓いの集い（7月25日） 追悼式&関連行事 ②献花・献灯（7月26日） ③デジタル献花（7月20日～26日）	12月中旬 共生社会実践 セミナー
各種イベントでの憲章PR活動（通年）				
ともいきアート		7月～9月 公募展 作品募集	10月30～11月8日 第3回ともいきアート展	
共生の場の創出				障がい当事者による「ともいきリーフレット」配布
		ともいきメタバース （居場所づくり）	10月中旬 ともいき ゆうえんち①	3月中旬 ともいき ゆうえんち②
		ともいき アドバイザー会議（①）		ともいき アドバイザー会議（②）
就農体験会（お試しノウフク） J A 湘南、J A さがみ、J A あつぎ・J A 県央愛川				
ユニバーサル農園				

5 令和8年度 共生推進本部室主催・出展イベント一覧（予定）

(R8 3月末時点)

		日程	イベント名	県主催	来場者数 (概数・見込み)	開催地
上半期	1	4月下旬	ツナガリウォークinヨコハマ		6,000	横浜市中区
	2	5月上旬	神奈川県庁本庁舎公開	○	20,000	横浜市中区
	3	5月中旬	大和市民まつり		110,000	大和市
	4	5月中旬	大船まつり		90,000	鎌倉市
	5	6月中旬	多摩ふれあいまつり		3,000	川崎市多摩区
	6	6月下旬	湘南ベルマーレフットサルクラブ 公式戦		800	小田原市
	7	7月下旬	B Cリーグ神奈川フューチャードリームス開催試合		200	足柄上郡中井町
	8	7月下旬	そごう横浜店前憲章PR		1,000	横浜市西区
	9	9月下旬	横浜F・マリノス 公式戦		30,000	横浜市港北区
	10	9月下旬	ともいきゆうえんち①	○	1000	未定

5 令和8年度 共生推進本部室主催・出展イベント一覧（予定）

（R8 3月末時点）

	日程	イベント名	県主催	来場者数 (概数・見込み)	開催地	
下半期	11	10月上旬	伊勢原道灌まつり		310,000	伊勢原市
	12	10月中旬	第49階多摩区民祭		70,000	川崎市多摩区
	13	10月27日(火) ～9日(月)	第3回ともいきアート公募展	○	7,000	横浜市中区
	14	11月上旬	湘南ベルマーレ試合			未定
	15	11月上旬	ホッチポッチ横浜		15,000	横浜市中区
	16	11月中旬	かながわ商工会まつり2025		3,000	海老名市
	17	11月下旬	菅フリーマーケット		5,000	川崎市多摩区
	18	12月	かながわハートフルフェスタ	○	300	二宮町
	19	12月中旬	共生社会実践セミナー	○	100	横浜市中区
	20	3月中旬	ともいきゆうえんち②	○	300	未定
	21	3月下旬	GREEN×EXPO			横浜市瀬谷区

6 令和8年度 実施事業予算

	事業名	予算額
新 追悼行事の実施	津久井やまゆり園事件風化対策推進事業費	8,761千円
新 これからの共生社会を考 える映像制作		16,134千円
新 「ともいき」社会実現に 向けた取組	ともいき拠点化推進事業費	53,710千円
憲章の普及に向けた広報	ともに生きる社会実現推進事業	40,735千円
「ともいき」を学ぶ取組		
「ともいき」を体感する取組	第3回かながわともいきアート展	19,330千円
	共生の場の創出事業 ・ともいきゆうえんち（インクルーシブ移動遊園地）（年2回） ・障がい当事者による「ともいきリーフレット」配布	4,940千円
	メタバースを活用した居場所づくり事業（ともいきメタバース） ・ともいきメタバース研究会 ・ともいきメタバース FiKA（仮称）	6,914千円
	就農体験会（お試しノウフク）	3,509千円
	ユニバーサル農園推進事業	9,639千円
	合計	163,672千円

神奈川県ともいきアドバイザー会議のあり方について

ともいきアドバイザー会議は、「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念をさらに広げ、共生社会を実現に向けて県が実施する様々な施策について、外部有識者である委員の皆さまからご意見等をいただく貴重な機会として、年2回、開催しています。

今年は憲章制定のきっかけとなった津久井やまゆり園事件から10年の節目となりますが、「ともいき社会」の実現に向けて、引き続き、積極的に取り組むとともに、国籍、人種、民族、文化、年齢、障害、性別、性自認や性的指向等などを問わず、すべての人が、その人らしく暮らすことができる共生社会の実現に向けて、これまで以上に学校・企業・団体・市町村等と積極的に連携して取り組むべきと考えています。

**今後も引き続き、皆さまからご意見をいただきたいと思いますと思いますが、上記を踏まえ、ともいきアドバイザー会議のメンバーとして、新たに民間団体を加えるほか、全市町村関係部署、及び県教育委員会のオブザーバー参加を求めたいと考えています。
このことについて、委員の皆さまのご意見をお伺いします。**